

## 不斉記憶型反応:発想と展開

## Asymmetric Reactions Based on Memory of Chirality: Idea and Development

○川端 猛夫<sup>1</sup>, 川上 晋平<sup>1</sup>, 門口 大輝<sup>1</sup>, Swapan Majumdar<sup>1</sup>(<sup>1</sup>京大化研)

*N*-Boc-*N*-MOM アミノ酸 **1** からは動的な C-N 軸性不斉を持つキラルエノレート **A** を中間体として不斉アルキル化が進行する。 $-78^{\circ}\text{C}$  での **A** ( $\text{R}=\text{CH}_2\text{Ph}$ ) のラセミ化半減期は 2.2 時間で、これは単純計算すると室温での約 0.1 秒に相当する。一方、**3** の不斉環化は室温、KOH という条件でも 89% ee で進行し (KHMDS/DMF/ $-60^{\circ}\text{C}$  では 98% ee)、**5** からの環化は  $0^{\circ}\text{C}$  条件下に 92% ee ( $-60^{\circ}\text{C}$  では 96% ee) で進行した。不斉記憶型反応は  $-78^{\circ}\text{C}$  の化学から室温の化学へと進化しつつある。

